

改定蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施状況一覧

資料4

基本目標Ⅰ 安全で安心して暮らせるまち (1) ほっとわらび! 安全安心プロジェクト

数値目標	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	指標	現状値 平成29年	令和2年	令和3年	実績値 令和4年	令和5年	目標値 令和6年	担当課	
数値目標	家庭等における災害への備え実施率（市民意識調査）	81.0%	81.7%	78.6%	87.9%		90%	安全安心推進課	
	犯罪発生件数	871件	692件	535件	599件		平成29年から 10%削減	安全安心推進課	
①自助・共助・公助の連携を高めた防災都市づくり	K P I	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課
		避難所運営訓練の実施校の割合	40.0%	60.0%	60.0%	90.0%		100%	安全安心推進課
		事業名	取り組み内容						担当課
		自主防災組織への支援と災害応急対策の強化	避難所運営協議会について、平成30年度に設置済みの中央小学校に加え、令和4年度には市立小・中学校全10校に設置済み。						安全安心推進課
		具体的事業 上下水道の耐震化と長寿命化促進	(水道) 管路更新計画（平成30年3月策定）に基づき、管路に係る耐震化等の工事を計画的に進めている。令和4年度は、2,140mの管路耐震化を実施し、基幹管路の耐震適合率は令和4年度末時点で96.3%に上昇した。 (下水道) 下水道管路長寿命化基本計画（平成28年度策定）に基づき、第1期改築工事完了。令和4年度から第2期改築工事に着手し、令和6年度完了予定。						下水道課 水道部維持管理課
		防災拠点となる新庁舎の整備	令和2年4月に新庁舎建設基本設計を策定、令和3年2月に実施設計概要を策定、令和3年7月から新庁舎建設工事に着手し、令和5年秋に新庁舎供用開始予定。なお、旧庁舎については令和2年10月に仮設庁舎等への移転が完了し、12月に旧庁舎解体工事に着手、令和3年6月に解体工事を完了した。						庁舎建設室
	小中学校への災害時用応急給水栓の設置	災害時用応急給水栓について、令和元年度に設置済みの4校に加え、令和2年度に北小学校、第一中学校、令和4年度に東小学校、塚越小学校、東中学校の計9箇所に設置済み。						水道部維持管理課	
②犯罪のない明るい地域づくり	K P I	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課
		自主防犯組織を含む防犯ボランティア団体数	47団体	47団体	47団体	47団体		52団体	安全安心推進課
	事業名	取り組み内容						担当課	
	具体的事業 第3期防犯計画の着実な推進	市内全域にある140台の防犯カメラについて、警察等に対して映像提供を行うなど犯罪被害防止や犯罪抑止力の向上に努めた。また、振り込め詐欺防止のため、65歳以上の高齢者を対象に通話録音装置の無償貸与事業を実施していたが、令和3年度からは、市内在住の65歳以上の高齢者世帯を対象に通話録音機能付き電話機の購入費用に対して、2万円を上限として、補助金を交付する事業を実施し、令和3年度は19世帯、令和4年度は37世帯からの申し込みがあった。						安全安心推進課	

基本目標Ⅱ 豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち (2) キラリわらび！子ども未来プロジェクト

数値目標	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	出生数		569人	567人	508人	485人		650人	市民課
数値目標	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	保育園待機児童数	10人 (各年4月1日現在)	2人	0人	0人		0人	児童福祉課	
①切れ目のない支援による子育てしたいまちづくり	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	K P I	子育てしやすいと思う市民の割合（市民意識調査） ※カッコ内は、18歳未満の子どもがいる方の回答（ただし、令和4年度は、18歳未満の子どもがいる方のみ回答）	44.1% (71.4%)	52.5% (81.5%)	39.7% (75.5%)	78.7%	50%	児童福祉課	
	事業名	取り組み内容						担当課	
	具体的事業	子育てしたいまち情報発信事業	令和4年秋に子育てしたいまち情報冊子を5,000部増刷（2年分。前回分から内容更新）。市内公共施設に配架したほか、宅建協会南彩支部（60社以上）に定期的に配架依頼をしている。						秘書広報課
	具体的事業	子育て包括支援センター事業の充実	子育て世代包括支援センターを保健センター内に設置（令和元年6月）。妊娠届出時の面接等により、妊娠状況についての心配事などをアセスメントするとともに、継続的な支援が必要な場合、支援プランの作成を行った（令和4年度アセスメント対象者：615人、実施者：575人、支援プラン作成者：26人）。また、子育て期の様々な悩みや疑問に対する個別相談事業「子育て相談広場」を実施した。						保健センター
具体的事業	子ども家庭総合支援拠点の整備	令和3年4月に子ども家庭総合支援拠点を開設。						児童福祉課	
具体的事業	こども医療費無料化の拡大	令和4年10月から入院に係る対象年齢を18歳までに拡大。						児童福祉課	
②待機児童ゼロを目指した保育の充実	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	K P I	認可保育園数	13園	14園	14園	15園	15園	児童福祉課	
	事業名	取り組み内容						担当課	
具体的事業	保育園の更なる増設	令和2年4月に「蕨錦町ゆたか保育園」、令和4年4月に「わらび星の子保育園」を開設。						児童福祉課	
具体的事業	学童保育室の更なる増設	民間留守家庭児童指導室実施事業者を公募し、令和2年4月に「キッズクラブ塚越」、令和3年4月に「キッズクラブ北町」、令和4年4月に「キッズクラブ蕨」を開設。						児童福祉課	
③地域力を活かした「わらびっ子」の育成	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	K P I	教育センターにおける教職員研修の実施回数	13回	80回	89回	92回	90回	学校教育課	
	事業名	取り組み内容						担当課	
	具体的事業	教育センターの機能充実	令和2年度中に教育センターに学校と同じICT環境として、無線LAN、研修生用端末、指導者用端末、大型TV、プロジェクター等を整備。また、この他に市内小・中学校の教員へ優れた指導案や教材等を共有するための教材用ノートPCも併せて整備。						学校教育課
	具体的事業	コミュニティスクール事業の展開	令和元年度に塚越地区の東小学校・塚越小学校・東中学校の3校による学校運営協議会を発足し、PTAや学校応援団などの代表者らの参画を得ながら、学校運営・経営に取り組むコミュニティ・スクールの活動を推進している。令和4年度については、協議会を3回開催し、学校課題等について意見交換を行った（令和5年度より、西小学校・北小学校・第二中学校の3校による学校運営協議会を実施）。また、児童・生徒の学校生活をサポートして下さる方々を登録するための人材バンクについては、令和4年度末時点の登録者数が1,089人となった。						学校教育課
	具体的事業	学校ICTの整備など学習環境の充実	令和2年度に、児童・生徒一人一台の端末整備を実施。全小・中学校において校内無線LAN工事を実施。授業等におけるタブレット端末の効果的な活用などを通じて児童・生徒のICT活用能力の向上を図った。						教育総務課 学校教育課
具体的事業	学校体育館へのエアコン設置	令和3年度に中学校3校、令和4年度に小学校2校の設置工事を実施。令和5年度には、小学校2校の設置工事と、小学校3校の設計を実施予定。						教育総務課	
具体的事業	英語教育の充実	ALTの小中学校全校配置については令和2年4月に完了。当初は、英検受験料補助について検討していたが、より効果が見込まれる中学校2、3年生を対象とした、英語4技能テスト、教員研修、GIGAスクール端末を活用した外国語学習等を組み合わせるGTECを選定し、令和3年度から公費負担で実施。						学校教育課	

基本目標Ⅲ みんなにあたたかく健康に生活できるまち (3) イキイキわらび! 健康密度日本プロジェクト

数値目標	指標		現状値	実績値			目標値	担当課	
			平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	健康に気配りしている市民(成人)の割合(市民意識調査)		81.2%	84.4%	83.3%	86.8%	87%	保健センター	
①協働による健康まちづくりの推進	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課	
				平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	健康長寿蕨市モデル事業参加者数		210人	506人	1,443人	1,669人	500人	保健センター	
	事業名		取り組み内容					担当課	
具体的事業	健康長寿蕨市モデル事業の推進		令和元年度に、ウォーキングイベントの実施とともに歩数計読み取り機(タブレット)を市内に8か所設置した。また、登録者を増やすため、令和3年11月にチラシの全戸配布を行った。令和2年度末時点では歩数計とスマートフォンの登録者合わせて506名、令和3年度末時点では1,443名、令和4年度末時点では1,669名と大幅に増加した。さらに、埼玉県コバトン健康マイレージ登録者に対して1か月又は2か月の間で1日平均8,000歩以上歩いた方に対する抽選会を令和2年度から毎年継続して開催し、事業の周知と市民の健康づくりの定着を目指している。					保健センター	
	介護予防事業の実施		令和4年度は、介護予防事業として、住民運営の通いの場(いきいき百歳体操教室)の立ち上げと継続の支援のほか、コロナ禍において休止していた団体への再開支援を実施。「いきいき百歳体操」活動グループは累計20団体、住民運営の通いの場(いきいき百歳体操教室)を支援する介護予防サポーター養成講座の修了者は累計202人となった。また、介護予防サポーターのフォローアップやいきいき百歳体操教室の情報共有等を目的に「いきいきわらび交流会」を開催した。そのほか、65歳以上の市民を対象に、口腔機能の測定や、口腔機能・栄養等の話を歯科医師や管理栄養士から学ぶ、「お口いきいき教室」を5日間のコースを2回、フレイル(虚弱)を予防するための運動、栄養、口腔機能の複合的な教室として、フレイル予防教室は、2日間のコースを6回実施した。					介護保険室	
②市立病院の充実と健康診査・検診の促進	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課	
				平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	特定健康診査の受診率		44.4%	40%	38.7%	38.7%	60%	医療保険課	
	事業名		取り組み内容					担当課	
具体的事業	「市立病院将来構想」に基づく市立病院の充実・発展		施設整備の基本方針については、令和元年度より施設整備検討委員会にて検討をしており、令和5年1月に施設整備検討報告書を作成した。医師確保については、令和2年5月に消化器内科医師、同年9月に整形外科医師について常勤医師を確保。					市立病院事務局庶務課	
	特定健康診査等の受診促進		受診率向上を目指して以下の取り組みを実施した。 ①効果的な広報啓発活動 ②受診勧奨通知の送付 ③SMSによる受診勧奨 ④早期受診キャンペーン ⑤本人や医療機関からの健診結果の提供 ⑥39歳の人への特定健診事前案内通知					医療保険課	
③だれもが自分らしくイキイキと暮らし、活躍できる環境づくり	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課	
				平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	就労や地域等で活動しているシニアの割合(市民意識調査)		48.0%	59.0%	44.5%	54.2%	55%	関係課	
	事業名		取り組み内容					担当課	
	具体的事業	だれもが安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築		地域包括ケアシステムの構築の推進に向け、以下の取り組みを実施(令和2、3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業を縮小)。 ①在宅医療・介護連携に向けた、医療及び介護関係者の合同研修会、在宅医療講演会、医療・介護連携ネットワーク会議を継続実施。 ②認知症地域支援推進員の選任、認知症サポーター養成講座の実施、認知症普及啓発イベントとして、認知症への理解を深めるための映画上映会を開催、徘徊高齢者に対してGPSの設置を助成する徘徊高齢者等家族支援サービス利用助成の対象を拡大、認知症初期集中支援チームの設置を継続実施(チーム実働は、令和元年度1件、令和2年度2件、令和3年度0件、令和4年度0件)、休止中の認知症カフェの運営の再開支援。 ③生活支援体制整備を進める生活支援コーディネーターを選任。地域・福祉・ボランティア関係者による蕨市地域支え合い推進協議会や地域住民が地域課題を話し合う座談会、ボランティア活動について啓発する生活支援サポーター養成講座を継続実施(一部休止あり。生活支援サポーター養成講座修了者は累計90人)、有償ボランティアの活動件数992件、高齢者に外出を促すために作成した「おさんぽマップ」のコースを市内5地区で2回ずつめぐる「元気お散歩ラリー」の実施。 ④介護予防事業として、住民運営の通いの場(いきいき百歳体操教室)の立ち上げと継続を支援(一部休止あり。介護予防サポーター養成講座修了者は累計202人、「いきいき百歳体操」活動グループは累計20団体)。 ⑤ケアマネジャー及びサービス事業所による高齢者ケア向上を支援する自立支援型地域ケア会議を月1回実施。					介護保険室
		障害者入所施設の広域的検討と暮らしの場確保策の検討		入所施設やグループホームの整備については、川口市・戸田市(3市障害福祉連絡会議)や関係性のある複数の社会福祉法人と情報・意見交換、各障害者団体との懇談を行い、国庫補助金の確保については、これまでに国及び埼玉県へ要望書を提出しており、令和4年度にも提出した。引き続きニーズの把握と様々な情報収集を行っていく。					福祉総務課
手話言語条例の制定		蕨市聴覚障害者協会、蕨手話サークル及び蕨市手話通訳者派遣事務所とともに、令和元年度より手話言語条例制定準備会を計4回開催。条例制定に向けて準備を進め、令和3年3月23日に「蕨市手話言語条例」制定、令和3年4月1日に施行した。					福祉総務課		
シニアの社会参加と就労支援		蕨市シルバー人材センターに対して運営費等の補助を実施するなど高齢者の生きがいづくりの場の確保や就労支援等の促進を図った。なお、令和4年度の会員数は、目標400人に対して327人(前年比12人減)となった。また、就労希望者に対して、国や県等の就労関連情報の提供や相談窓口の案内を行った。					商工観光課 市民活動推進室 介護保険室 生涯学習スポーツ課		

基本目標Ⅳ にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち (4) ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト

数値目標	指標		現状値		実績値			目標値		担当課
			平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	中心市街地における休日の歩行者・自転車の通行量		38,627人	未実施	未実施	未実施		43,585人	商工観光課	
① 蕨ブランドなどの地域資源の更なる活用・展開	K P I	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
		蕨ブランド認定品の数	5件(累計)	10件(累計)	10件(累計)	16件(累計)	15件(累計)	商工観光課		
	事業名		取り組み内容						担当課	
	具体的事業	蕨ブランドの更なる活用・展開	蕨ブランド認定品については、令和4年度に第三期となる蕨ブランド認定品の募集・審査を行い、新たに6件の商品を蕨ブランドとして認定し、認定品の累計は16件となった。令和5年3月には、第三期認定品のお披露目の場として、第一期、第二期を含めた蕨ブランド認定品の販売会をJR大宮駅前のイベント施設「まるまるひがしにほん」で「蕨祭」と題して、4日間開催した。 また、令和3年度に引き続き令和4年度も、蕨市立東小学校の3年生が蕨市の特産品・名産品について調べる総合学習において、「どうしたら蕨ブランド認定品を沢山の人たちに知ってもらえるか」をテーマに、認定品事業者8社の協力の下で学習をした。学習のまとめとして、子供たちが蕨ブランド認定品を広めるアイデアを各事業者に提案し、発表会というかたちで事業者に披露した。						商工観光課	
		ホームページ等の活用による魅力発信とシティプロモーションの推進	だれもが利用しやすいまちの魅力を発信するホームページを目指して、リニューアルを実施し、令和2年1月から運用開始。スマートフォンや多言語への対応、カラーセル表示や特設ページ(まちの魅力発信、新型コロナウイルス関連情報等)、動画を活用した情報発信を実施。						秘書広報課 政策企画室	
河鍋暁斎記念美術館と連携したまちづくりの推進		河鍋暁斎の更なる魅力発信を目的に、引き続き、広報紙やケーブルテレビで展覧会の内容を紹介したほか、令和元年度の新年あいさつ交歓会から河鍋暁斎の絵(十二支)が施された酒器を記念品として配布。令和2年度のみ、新型コロナウイルス感染症の影響で、あいさつ交歓会が中止となったため、酒器の販売を実施。また、令和2年6月に歴史民俗資料館内に河鍋暁斎コーナーを設置。						秘書広報課 関係課		
② 蕨を元気に！中心市街地の活性化	K P I	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
		サブリース事業による出店、または空き店舗有効活用事業補助金を活用して出店した件数	※新規事業のため 現状値はありません	2件 (令和元年度からの累計)	2件 (令和元年度からの累計)	6件 (令和元年度からの累計)	15件(累計)	商工観光課		
	事業名		取り組み内容						担当課	
	具体的事業	中心市街地活性化基本計画の着実な推進	蕨市中心市街地活性化基本計画に位置付けた全42事業のうち、31事業が実施済みまたは実施中であり、進捗率は約73%。 令和3年度は、前計画となる「蕨市中心市街地活性化基本計画」を引き継ぎつつ、より実効性が高く、まちの活性化に向けた課題解決を図るため、蕨商工会議所や蕨市にぎわいまちづくり連合会、蕨ブランド協会などと連携し、「日本一小さな地域における日本の人口密度を有するコンパクトシティとしての都市活力の持続性確保を目指した中心市街地活性化」に向けて取り組む「中心市街地活性化プラン」を策定した。 令和4年度は、令和3年度に策定した中心市街地活性化プランに基づき、各種事業に着手。エリアリノベーション事業では、(仮称)蕨市エリアリノベーション推進協議会の設置に向け関係機関と調整、空き店舗対策やにぎわい交流拠点の整備に向けては、市内空き店舗の調査をはじめ、他市先行事例の視察や商業開発を展開しているディベロッパーとの協議を進めた。 また、にぎわい創出事業では、市内商店や名所を巡る「蕨周遊ツアー」や商店の方を講師に招いて行う体験型講座「知って得するワンポイントゼミナール」の開催、「さよなら私のクラマー」のショップカード作成などコラボ企画を推進し、市外からアニメファンが訪れるきっかけづくりに努めた。さらに、経営体質の強化事業においては、国の補助金を受けるための経営革新計画や、新型コロナ感染症の影響を受けている事業者が、国の事業再構築補助金を受けるための計画策定のほか、本市において新たに創業を希望する事業者への支援等を行うなど、約70事業所に対する支援を行った。令和5年度も、蕨市エリアリノベーション推進協議会の立ち上げなど、引き続き関係機関と連携しながら各種事業を実施していく。						商工観光課	
		蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進	事業計画の作成や組合設立に関する権利者の同意取得など、組合設立認可(事業認可)に向けた(準備)組合の活動に対し、必要な協議、支援を行い、令和2年8月に組合設立認可、令和4年8月には権利変換計画の認可を埼玉県から受け、既存建築物等の除却解体工事に着手した。今後も引き続き、施設建築物等の工事など組合の活動に対し、必要な協議、支援を行い、着実に事業を推進する。						まちづくり推進室	
関係機関との連携による空き店舗対策の推進		埼玉県、蕨商工会議所、蕨市にぎわいまちづくり連合会と連携し、空き店舗ゼロプロジェクト事業に取り組み、サブリースにより、「WARABI SELECT SHOP」が令和元年10月にオープンしたほか、蕨市にぎわいまちづくり連合会と連携し、「貸店舗見学ツアー」の実施、空き店舗有効活用事業の認定店舗の拡大など、同制度の活用を促進する体制を整えた。令和元年度からの蕨市空き店舗有効活用事業補助金及びサブリース事業を活用して出店した件数は累計6件となった。 また、令和4年度からは、令和3年度に策定した中心市街地活性化プランに基づいて実施していくエリアリノベーション事業において、一般社団法人蕨ブランド協会が実施主体として、創業希望者の支援をはじめ、空き店舗のリノベーションや、貸店舗をためらうオーナーとの間に入り、サブリースの手法を用いて空き店舗対策を行うなど、エリアマネジメントに取り組んでおり、令和5年度は、蕨市エリアリノベーション推進協議会の立ち上げなど、引き続き関係機関と連携しながら各種事業を実施していく。						商工観光課		
商店リニューアル助成制度の創設		既存店舗の設備更新の負担を減らすため、改装費等の一部を補助するとともに、店舗改装の際、専門家を派遣しアドバイス等を行うことで、にぎわいのある魅力的な店舗へのリニューアルを支援する「商店リニューアル助成制度(魅力ある店舗づくり支援事業)」の令和5年度からの実施に向け、各関係機関と協議を進めながら、「魅力ある店舗づくり支援事業補助金交付要綱」等の整備を行った。						商工観光課		

K P I	指標	現状値		実績値			目標値	担当課
		平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	市民音楽祭の参加者数	2,496人	112人	554人	2,221人		4,000人	生涯学習スポーツ課
③人材を育て 活かす学びと スポーツの推 進	事業名		取り組み内容					担当課
	音楽によるまちづくりの推進	<p>蕨市民音楽祭については、令和元年度は13会場21イベント（参加者約4,300人）、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から動画配信等により3イベント、令和3年度も同様に、動画配信や一部のイベントの開催時期を延期する等の措置を行い8イベント、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて3年ぶりに有観客で開催し、3会場8イベント（参加者2,221人）を実施。小・中学校への音楽家派遣については、令和元年度は9校9事業、令和2年度は5校7事業、令和3年度は6校8事業、令和4年度は7校8事業への派遣を行い、子どもたちが良質な音楽に触れ、音楽に親しむ機会を提供した。今後も、多くの方が参加できる多様な音楽イベントを開催していくとともに、公式SNS等を通じた情報発信を定期的に更新していくことで、より広く当事業を周知し、まちの賑わいを創出するよう努めていく。</p>					生涯学習スポーツ課 関係課	
	オリンピック・パラリンピックへの気運醸成と生涯スポーツの浸透	<p>（オリンピック・パラリンピックへの気運醸成） ・オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火ビジットについては、令和3年に延期されるとともに、新型コロナ感染症の感染拡大に伴い規模を縮小したものの、大会組織委員会や埼玉県等との連携のもと予定どおり開催され、オリンピック・パラリンピックの気運醸成が図られた。</p> <p>（生涯スポーツの浸透） ・スポーツ施設の利用を充実させるため、公共スポーツ施設予約システムを導入しており、住んでいる地域に限らず屋外スポーツ施設や市民体育館を簡単に予約し、利用ができるよう環境を整えている。また、令和2年度、3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ロードレース大会をはじめ各種スポーツイベントが中止となったが、令和4年度は市民水泳大会など一部イベントの再開につなげることができた。今後も引き続き、地域に根付いたスポーツイベントの開催を通じて、市民がスポーツに参加する機会を設けていく。</p>					政策企画室 生涯学習スポーツ課	

基本目標Ⅴ 快適で過ごしやすい環境にやさしいまち (5) 住マイルわらび!暮らし快適プロジェクト

数値目標	指標		現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
	三世代ふれあい家族住宅取得支援事業により定住する子世帯数		—	23世帯	39世帯 (令和2年度からの累計)	52世帯 (令和2年度からの累計)		80世帯 (令和2年度からの累計)	建築課	
①快適で魅力ある都市基盤整備の推進	K P I	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
		錦町土地区画整理事業区域(85.1ha)内の整備面積	50.8ha	54.0ha	55.5ha	56.3ha		56.0ha	区画整理課	
		事業名	取り組み内容							担当課
	具 体 的 事 業	三世代ふれあい家族住宅取得支援事業	平成27年10月に施行した蕨市三世代ふれあい家族住宅取得補助金交付要綱について、令和元年1月に令和5年度末までに延長。令和2年度は23世帯、令和3年度16世帯、令和4年度13世帯へ補助を行った。							建築課
		錦町土地区画整理事業の推進	令和4年度は、家屋移転21戸に加え、路線延長664.4mの街路築造工事等を実施。整備面積は、令和2年度に1.3ha、令和3年度に1.5ha、令和4年度に0.8haの整備を行った結果、令和4年度末では56.3haとなった。							区画整理課
		中央第一地区まちづくり事業の推進	道路等の地区公共施設の整備を進めており、令和4年度には区画道路16号と区画道路6号の一部を拡幅整備し供用を開始した。地区公共施設用地については、令和2年度に2件・約123㎡、令和3年度に1件・約4㎡、令和4年度に3件・約128㎡取得し、令和4年度末時点の取得済面積を約1,236㎡とした。							まちづくり推進室
都市計画マスタープランの策定		令和元年度は、関係各課へのヒアリングなどを踏まえ、都市づくりの目標及び都市整備分野別方針の案を作成後、都市計画審議会において、意見を聴取。令和2年度は、主に地域別方針について、市民の方との意見交換会や都市計画審議会を開催し、計画案のとりまとめを行った。令和3年度は、6月にパブリックコメントを実施、8月に都市計画審議会を開催し、10月に都市計画マスタープランを策定した。							まちづくり推進室	
②循環型で環境にやさしいまちづくり	K P I	指標	現状値 平成29年度	令和2年度	令和3年度	実績値 令和4年度	令和5年度	目標値 令和6年度	担当課	
		花いっぱい運動を行う公園等の団体数	43団体	41団体	41団体	40団体		46団体	安全安心推進課 道路公園課	
		事業名	取り組み内容							担当課
	具 体 的 事 業	花いっぱいのまちづくり	令和4年度は、リサイクルフラワーセンターで生育された花苗を公園の自主管理団体等に約25,000鉢配布した。また、エコキャップと花苗交換会については、コロナ禍により令和2年度、3年度は中止としていたが、令和4年度は6会場(延べ13回)で開催し、エコキャップ1,335,580個と花苗5,931鉢を交換した。							安全安心推進課 道路公園課
道路照明灯等のLED化		令和2年度にLED道路照明灯設置調査実施。令和3年度にLED道路照明灯を賃貸借契約し、令和4年2月設置完了済。							道路公園課	

基本目標VI 一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち (6) わがまちわらび！市民が主役プロジェクト

数値目標	指標		現状値		実績値		目標値		担当課	
			平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	まちへの愛着（市民意識調査）		68.7%	71.4%	69.5%	71.8%	75%		政策企画室	
①多様な主体との協働による、市民が主役のまちづくり	K P I	指標	現状値					目標値	担当課	
				平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	K P I		指標	現状値					目標値	担当課
			平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			事業名	取り組み内容					担当課	
			協働事業提案制度への応募件数	26件（累計）	48件（累計）	54件（累計）	59件（累計）	52件（累計）		市民活動推進室
	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容					担当課		
		協働事業提案制度の活用	<p>令和2年度については、実施予定（令和元年度採択分）の5事業が新型コロナウイルス感染防止対策のため、実施を見合わせ、状況を考慮しながら令和3年度に延期して実施する予定となった。また、令和2年度中に「新型コロナウイルス感染症対策事業」を指定テーマとして、協働提案事業の募集を行い、6事業の応募があり、5事業を採択。</p> <p>令和3年度については、新型コロナウイルス感染防止対策のため、実施を見合わせていた令和元年度採択分の5事業と令和2年度採択分の5事業の計10事業を実施する予定であったが、新型コロナの影響により、うち4事業が辞退となり6事業を実施した。また、募集については、指定テーマの「ウィズコロナ・アフターコロナ期における地域活性化事業」には3事業の応募がそのまま採択され、自由テーマでは3事業の応募のうち2事業が採択された。</p> <p>令和4年度においては、令和3年度採択分の5事業を実施した。また、募集については、指定テーマの「SDGsを活かした地域活性化事業」には3事業、自由テーマには2事業の計5事業の応募があり、全てが採択された。</p> <p>令和4年度までの応募件数は累計59件となり、そのうち、46事業が採択。</p>					市民活動推進室		
		防災や見守りなど民間団体・企業との連携・協定の促進	<p>令和2年度については、以下のとおり6件の協定を締結した。</p> <p>PayPay株式会社と「キャッシュレス推進に関する包括連携協定」、株式会社ルネサンスと「厥いきいきキッズプロジェクト」の実施に関する協定、京都大学（COI拠点研究推進機構）と株式会社ほっこりーのプラスとの連携協力に関する協定、埼玉県LPガス協会川口支部と災害時におけるLPガスの提供等に関する協定、株式会社イトーヨーカ堂と「災害時における物資供給に関する協定」、東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社と「大規模災害時における電力復旧等に関する協定」</p> <p>令和3年度については以下のとおり4件の協定を締結した。</p> <p>株式会社ビバホームと「災害時における防災活動協力に関する協定」、明治安田生命保険相互会社と「包括連携に関する協定」、日本アンテナ株式会社と「ワクチン接種事業連携協力に関する協定」、埼玉県行政書士会と「災害時における被災者支援に関する協定」</p> <p>令和4年度については以下のとおり4件の協定を締結した。</p> <p>富士測地株式会社と「災害時における被害調査の支援に関する協定」、株式会社アクティオと「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定」、静岡県焼津市と「原子力災害時における焼津市民の県外広域避難に関する協定」、株式会社セキ薬品と「災害時における物資供給等の協力に関する協定」</p>					安全安心推進課 福祉総務課 介護保険室 関係課		
		協定自治体との連携推進	<p>・群馬県片品村については、わらびりんごの生産体制の拡大に向けて、片品村農家との連携により苗木50本を育成したほか、片品村で収穫されたわらびりんごの果汁を民間事業者へ提供し、「わらびりんごサワーエール」の開発支援につなげた。また、片品村の道の駅に設置している厥ブランドブースにおいて、同ブランド認定品を販売していただくなど、地域資源の活用等を通じて連携を図った。</p> <p>・静岡県湖西市については、3年ぶりに開催された令和4年度中仙道武州厥宿場まつりのパレードにて名物の大太鼓を披露いただくなど相互交流を図った。</p> <p>・栃木県大田原市については、「災害時相互応援協定」の推進に向けて、現地訪問を含めた情報交換を行うなど、防災体制の連携強化を図った。</p> <p>・その他、令和4年11月に開催された厥市総合防災演習には、群馬県片品村と栃木県大田原市からもご参加をいただくなど、機会を捉え、各分野において協定自治体との連携推進に取り組んでいる。</p>					関係課		
男女共同参画の推進	<p>令和4年度も、引き続き、男女共同参画に関する啓発事業（男女共同参画作品募集事業、啓発パネル展、啓発紙「パートナー」の発行）を実施。講演会・セミナーについては5件実施した。</p>					市民活動推進室				
②AI等の新たな技術の活用と市民が親しみやすいまちづくり	K P I	指標	現状値					目標値	担当課	
				平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	K P I		指標	現状値					目標値	担当課
			平成29年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			事業名	取り組み内容					担当課	
			AI等の新たな技術を活用した事業数	※新規事業のため 現状値はありません	1事業	2事業	3事業	2事業		政策企画室 情報管理室
	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容					担当課		
		多文化共生のまちづくりの推進	<p>令和3年度については、厥市多文化共生指針を策定し、令和4年度は、指針に掲げた各種施策を推進するために、庁内の関係部署との連携及び市民との連携・協働により、多文化共生に関わる現状や課題等の共有、各種取り組みの改善等、指針の進捗管理を行った。</p>					市民活動推進室 関係課		
		市民が交流できる新庁舎と駅西口公共施設の整備	<p>（新庁舎）</p> <p>・令和2年4月に誰もが利用しやすい庁舎に向けたユニバーサルデザイン計画なども考慮した「新庁舎建設基本設計」を策定し、令和3年2月に「新庁舎建設実施設計概要」を策定。</p> <p>・令和3年6月に旧庁舎の解体工事を完了し、7月に新庁舎建設工事に着手するなど、着実に新庁舎建設事業を進めた。</p> <p>・窓口案内表示に係るデジタルサイネージなど利便性向上を図る機能の導入について、令和4年12月より広告付き番号案内窓口受付システム等設置事業者の公募を行い、プロポーザル方式により5年2月に事業者が決定した。</p> <p>（駅西口公共施設の整備）</p> <p>・駅西口公共施設については、厥駅西口地区市街地再開発事業における方針として、「図書館」及び「行政センター」の複合施設を整備することが平成30年11月に決定したことを踏まえ、運営形態の検討を進める中で、各種事業者等のヒアリングを実施するなど、情報収集を進めている。</p>					政策企画室 庁舎建設室 市民課 まちづくり推進室 市立図書館		
婚活事業への支援	<p>AIによるマッチングや相談員による婚活支援を受けることができる「SAITAMA出会いサポートセンター」について、厥市民が利用料金の減免を受けることができるよう、令和2年4月に厥市として会員登録を行うなど利用促進に向けた支援を行った。なお、令和4年末の厥市民の会員登録者数は男性81人、女性49人、計130人。</p>					政策企画室 関係課				